

ほとんどの大企業は法人税をまともにはらっていない!

法人税引き下げに異議あり

三春町議会議員 **佐藤 弘**

安心して暮らせる社会を
街の声を町政に
何でも相談

政府は、大企業の法人税率を現行の40%から5%引き下げ、兆と千億円以上の税金を収める法人税減税を閣議決定した。
しかし、大企業は様々な税制の控除や優遇措置を保護しようと、ほとんどまともに税金を納めていない。
民主党は、財界の言いなりに大企業の法人税を引き下げる政府の方針に反対し、暮らしを守る国民生活優先の政府を目指して、強い強い主張を行います。



**研究開発減税や外国税額控除など
大企業には様々な優遇措置**

政府は、現行の法人税実行税率（法人税、法人住民税、法人事業税）40.69%を5%引き下げる方針を打ち出したが、大企業には「研究開発減税、外国税額控除、IT投資減税など」様々な優遇措置があり、ほとんどの大企業は、まともに法人税を払っていない。
トヨタ自動車やホンダ、三菱、日産の「研究開発費100億円以上の大企業」は、様々な優遇税制で20.1%の法人税しか払っていないという。また、三菱UFJや三井住友、みずほなどの大銀行も不良債権処理の名目で、法人税を消費税も10年以上、何も払っていない。

戦後、国際競争力を雇用、景気回復のため、法人税の引き下げが、必要とされているが、三菱などの利益は、設備投資や雇用拡大などに使われるが、海外への投資や企業の買収と合併、内部留

保（カシ目録）への回されているの物理的対策。

**法人税引き下げは
内部留保(隠し財産)を増やすだけ
大企業の内部留保244兆円**

トヨタやホンダなどの大企業は、三菱や非正規労働者の切り捨て、中小零細企業の下請単価の切り下げなど、労働者や中小零細企業の犠牲の上に内部留保を貯めこみ、トヨタは兆円、ホンダは兆円、NTTや水戸など、資本金の多い大企業は、244兆円もの内部留保（カシ目録）を貯めこんでいる。

大企業は、田舎、株安を理由に法人税切り下げなど、優遇措置の拡大を主張しているが、利益

のほとんどは、株や債券などの有価証券への投資や、株主への配当など、企業内部に剰余金（内部留保）と貯けられ、株主と大企業をたがわせない。

**重箱のすみを突、つような事業仕分けより
防衛費の大幅削減や
大企業・金持ち優遇税制の廃止を!**

国債（借金）44兆円をいかに11年度予算が示されるなか、国債残高は900兆円にものぼり、利率にそのツケを回す無意味な仕分けは、社会党は、大企業優遇の法人税引き下げに反対し、格差を不公平税制の廃止を強く要求しています。

社会新報

社会民主党全国連合機関誌宣伝局
〒100-8808 東京都千代田区永田町1-8-1
発行(水曜日) 定価180円 1,1月 700円 送料160円
号外三春版 2011年1月

三春町の財政の健全化すすむ

5年前の要注意!注意すれから大きく改善

財政健全化判断比率(実質公債費率)推移表(三春町以下を抜粋しました)

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
三春町 23.6	三春町 21.8	三春町 22.3	三春町 21.1	三春町 20.0	三春町 18.4
栗村 30.6	石川町 22.0	本宮市 22.5	全津坂下町 21.3	喜多方市 20.1	全津若松市 18.5
	白河市 22.4	玉川村 22.5	本宮市 21.5	全津坂下町 20.5	全津坂下町 18.7
	鎌石町 22.7	石川町 23.2	鎌石町 21.8	石川町 20.5	喜多方市 18.8
	矢吹町 24.3	白河市 23.4	相馬市 22.5	鎌石町 21.5	浪江町 18.9
	双葉町 27.3	矢吹町 25.1	石川町 22.5	本宮市 21.7	二本松市 19.0
	泉崎村 30.1	泉崎村 30.0	玉川村 22.8	玉川村 22.2	棚倉町 19.0
		双葉町 30.0	白河市 23.6	白河市 22.3	矢吹町 19.6
			矢吹町 24.9	矢吹町 22.8	白河市 19.9
			泉崎村 26.3	相馬市 23.2	本宮市 20.0
			双葉町 30.1	相馬市 23.2	玉川村 20.0
				双葉町 29.4	鎌石町 20.7
					相馬市 22.7
					双葉町 26.4

三春町の公債費率

23.6%から18.4%へ改善

地方自治体財政の健全さを判断するための指標のひとつに実質公債費率があります。

これは、総賦税に占める公債費(借金)の割合を表したもので、各市町村の前年度の決算などに、県が定めて発表しています。

借金の割合をみれば、大体大まかに健全だと判断出来ます。25.0以上だと「要注意」、25.0を超すと「危険状態」とされています。

三春町は、5年前には23.6%、県内市町村中、最下位から2番目の「要注意」、それ以下の状態でした。

今年公表されたデータによると、実質公債比率が20以上の市町村は、

うち市町村は2とありました。全体的に健全化が大幅に進んでいることが、三春町が最下位から数えて1番目にあることがわかります。

国の借金 今年度44兆2988億円

借金はどんどん増え、社会はどんな状況が待っているかという人々もいます。でも、私たちが将来の負担を考えたとき、どうすれば借金は減らして元金返済の正しいことを考えます。

これは元金返済を無視してしまえば、今後努力を続ける必要がある。地方自治体に財政の健全化を要求している国は、公債の発行に力を入れている。今年度の国債発行は4兆2988億円、累計900兆円以上の借金を背負っています。さらに今後の負担増です。

市民は、国に対して財政健全化を強く要求しています。

ユウゲーとせる寒い話

市民が黙れば武器輸出?!

自民党の佐藤栄作(元首相)は、三木武夫(元首相)が育て上げた専売上の武器輸出の全面禁止を、自民党の中の人たちが解禁してからです。それに、世紀の夜、倒産者です。

昔の名前が出ています

陸将は大将・警務官は憲兵?

自衛隊の普通科は「歩兵」に、佐々木(佐々木)に力を入れた自衛隊には、佐々木と陸将は「大佐」に、警務官は「憲兵」というか、各隊の体制を整えます。ユウゲーとせる寒い話です。

佐々木茂 (77歳) 政経雑感